

## 第2回元日野サンプラザ有効活用検討委員会

日時：平成27年12月24日（木）

午後2時～

場所：日野町山村開発センター研修室

### 1 開 会

### 2 協議・意見交換

#### ◎「元日野サンプラザの有効活用について」

(1)住民からの有効活用アイデア募集の結果について

(2)具体的な有効活用方法について

(3)その他

### 3 閉 会

「元日野サンプラザ有効活用検討委員会」委員等名簿

平成27年11月10日

【委 員】

所属・職名	氏 名	備 考
鳥取県西部総合事務所日野振興センター所長	藤本 好正	
鳥取県商工労働部立地戦略課長	池田 一彦	
日野町商工会会長	中西 康夫	
日野町観光協会会长	小谷 澄男	
日野町社会福祉協議会会长	山田 厚弘	
民生児童委員、D.O.スポーツ会長	森田 勝彦	
山陰合同銀行根雨支店長	今出 正	
鳥取銀行根雨支店長	池淵 泰輔	
鳥取県西部農業協同組合日野支所長	安達 淳子	
鳥取日野森林組合参事	小谷 順万	
黒坂地区連合区会会长	鳥居 良光	
子育て世代	高田 美樹	

【アドバイザー】

所属・職名	氏 名	備 考
山陰合同銀行地域振興部副調査役	井上 光悦	
鳥取県商工会連合会	藤井 辰美	
西部商工会産業支援センター部長		

【事務局】

所属・職名	氏 名	備 考
日野町 町長	景山 享弘	
〃 副町長	山口 秀樹	
〃 教育長	長谷川 弘信	
〃 総務課長	稻田 正純	
〃 企画政策課長	権田 正直	
〃 健康福祉課長	渡部 裕之	
〃 住民課長	矢田貝 慎一	
〃 産業振興課長	吉原 敏治	
〃 教育課長	後藤 一則	

元日野サンプラザ有効活用に関するアイディア提案

No.1

年代	性別	居住	活用方法	内容・理由等
40 ①	男	町内	フィットネスクラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康ブームは今後もしばらく続く。高齢者の介護予防も注目されている。町外からも利用者は必ずある。</li> </ul>
			ドラッグストア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日用品からアルコールまで取り扱っているが、乳幼児や介護が必要な人のための商品が充実。そのような店はドラッグストア以外にない。</li> </ul>
50 ②			水族館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海水の生物が理想だが、淡水に特化した内容でもよい。オオサンショウウオやアマゾンに生息する生物を展示。展示方法も独創的なものにすれば町の新たな観光スポットになる。</li> </ul>
	女	町外	商業・交流施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用車で遠方まで行けない人もいる。町内の人、特に高齢者が気軽にかける交流も含めた商業施設。</li> </ul>
60 ③			道の駅的な施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家の作った野菜などの販売、小物、リサイクル品等展示など、小規模でもよいので道の駅のような機能を持つ施設。</li> <li>・駅から大回りをせざる通路があれば便利。レンタサイクルも置いて、観光の拠点となる施設。</li> </ul>
	男	町内	海藻米プラント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日野町ブランドとなる海藻米の情報発信基地として、4,000袋（1袋30kg）を収納できる保冷庫、精米プラントを整備</li> </ul>
60 ④			多目的スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急避難場所、葬祭センター、軽いスポーツ（フラダンスやヨガ教室など）に使用する多目的スペース</li> </ul>
			カフェ・直売センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関近くにカフェ（バス待ち、コメリ・まるごうの買物帰り）、日野高ショップ、朝どれ野菜、物産直売センターなど、町内、町外から集客でき、気軽に集まれる施設</li> </ul>
	男	町外	介護施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の介護施設に入居できない待機者及び低所得者を受け入れる介護施設を設置。</li> <li>・できれば日南町、江府町を加え3町で共同運営により規模拡大、安定運営を期待。</li> <li>・建設費用、運営経費の赤字は入所者数、入所者の所得水準を考慮して各町で負担。</li> <li>・介護士、看護師が不足するが、当面は有利な条件で雇用するとともに、資格取得のため奨学金制度を設けて若い介護士、看護師を育成。東アジアからも受入も行う。</li> </ul>

元日野サンプラザ有効活用に関するアイディア提案

NO.2

年代	性別	居住	活用方法	内容・理由等
60 ④	男	町外	育児施設（保育園）	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援の一環として利用者の希望に応じて育児を預かる施設を設置する。</li> <li>現在の保育園との統合、保育園バスの運行範囲拡大により人數を拡大する。</li> <li>親の就労を可能とするため、低齢乳幼児を受け入れ、出勤途中での引き取りができるようなフレキシブルに運営。</li> <li>育児施設を利用する家族に対し、空き家を利用した住居を提供又は斡旋し、将来的な定住のきっかけとする。医療費の無料化、児童手当も魅力あるものにする。</li> <li>保育士の不足問題は、当面は有利な条件で雇用するとともに、資格取得のため奨学生制度を設けて若い介護士、看護師を育成。東アジアからも受入も行う。</li> </ul>
			防災無線の双方向化基地	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の防災無線は「お悔やみ」のお知らせが主であるが、インターネットを利用して双方向通信を可能とし、高齢者宅や独居老人宅からボタン一つで消防、救急への連絡可能なシステムを導入する。安否確認の手段にも活用。</li> <li>各戸にタブレットを置いて使用すれば可能ではないか。防災無線の放送は不要となる。タブレットを見れば、いつでも何回でも確認できる。</li> <li>現在の防災無線基地で拡充可能ならば、元日野サンプラザの活用をする必要なし</li> </ul>
30、60 80～ 男女 ⑤	男	町内	ファミリーサポートセンター ドッラッグストア	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬等が手軽に購入できるという利点がある。</li> </ul>
60 ⑥	男	町内	24時間コインドライクリーニング フリーゾーン	ー
			115健康教室	115=115歳まで寿命。筋トレ、ストレッチ。
			有料（少額）インターネット 教室兼情報処理教室	日野高生も利用可能。
			葬儀場	葬儀がある時は葬儀優先。
			賃事務所ゾーン	特区的インターネット環境整備。

元日野サンプラザ有効活用に関するアイディア提案

№.3

年代	性別	居住	活用方法	内容・理由等
50 ⑦	男	町内	まるごう、ポプラの移設 〔複合商業施設〕	<p>食品、たばこ、切手、はがきも購入できる上、朝早くから夜遅くまで営業しており、全般的に魅力的。郵便ポストやATMなど設置。店内又は店外にトレイの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コインランドリー、乾燥機や精米器の設置、カーブス的な健康増進施設、100円ショップ、クリーニング店、医薬品・介護用品店、美容院、旅行代理店、旅行代理店、レンタルルーム的な簡易宿泊施設駐在所の設置</li> <li>・食品売場の食品を購入し、店内で飲食（飲酒）できる飲食スペース、飲み会や趣味仲間の集会などをを行う時間制のレンタルルーム、中華や寿司など飲食店、レンタルルーム的な簡易宿泊施設</li> <li>・町民の絵画・写真・川柳等のギャラリー、伝言メッセージコーナー、スポーツ用品売り場、各種自動販売機、ミニ映画館</li> <li>・貸倉庫、日野川生物のいる水族館（水槽）、釣り堀コーナー</li> <li>・子どもたちが楽しめる安心スペース（保護者が安心して買物でき、おひさま広場的なもの）</li> <li>・軽食喫茶（音楽が流れ、安くて美味しいコーヒー）</li> <li>・昔懐かしいものの展示販売</li> <li>・不要品の買取・販売、古紙・アルミ缶などリサイクル的なもの</li> <li>・行政窓口コーナー（住民票の交付など）</li> </ul>
60 ⑧	女	町内	子どもからお年寄りまでが憩える 場所、リハビリ施設、ティサービス施設、入所施設	<p>・町人口の約半分を占める高齢者、働きたくても働く場のない女性などへの対策が必要。 要。若者の移住・定住を増やすには基盤となる受け皿が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリ施設には理学療法士を配置。</li> <li>・ティサービスは、子どもからお年寄りまで憩え、交流できる場所とし、絵、折り紙、書道、珠算、漢字、しめ縄作りなど、お茶を飲みながらできるようになースペースとし作業療法士、保育士、介護士等を配置。</li> <li>・10床程度の入所用施設も作る。看護師、介護士などを配置。</li> <li>・これらを統括する事務所に事務員、非常勤の社会保険労務士、行政書士を配置。</li> <li>・こうした資格を有する人を（募集し、「日野町はさらめく、ひらめく、人情暖かい町」として全国発信。空き家を有効活用して、一軒家やシェアハウスとして提供。</li> <li>・子どものいる人には保育料、給食費無料等の支援を行う。若者には他の事業所より高賃金で雇用。「さらめく日野町」として全国発信してほしい。</li> </ul>

## 元日野サンプラザ有効活用に関するアイディア提案案

年代	性別	居住	活用方法	内容・理由等
60	男	町内	福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい福祉施設をつくり、若い世代の働く場を提供。</li> <li>地元の高校に介護士、保育士育成コースをつくれないか。</li> <li>介護士の仕事は重労働、低賃金で定着率の低い。若者たちが安心、誇りを持って仕事をに専念できるよう行政が汗をかき工夫が必要。</li> <li>しつかりした受入態勢をつくって「終の地を自然豊かな人情の厚い日野町で」と全国に情報発信。</li> <li>高齢化社会を若い世代が積極的に職業として支えていく。福祉の町づくりは「日野町方式で」という言葉が生まれる取組にできないか。</li> </ul>
20 ～ 30	女	町内	遊具	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋外設置。芝生にして小さな公園のイメージ。</li> <li>近くに公園がない。立ち寄った家族連れの子どもが遊んでストレス発散。</li> </ul>
			足湯コーナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>半屋内。夏場は遊具側が開けられる。遊具側はガラス・オープンにすることで子どもの遊び姿を見ながら大人がくつろぐことができる。</li> <li>夏は温かい湯と冷たい湯の2種類とし、水は井戸又は日野川の水を使う。</li> <li>町民は無料、町外物人は有料とする。</li> </ul>
			お土産コーナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>持ち帰りやすい加工品や軽い干物、お稲子、お米、ライスクリー・ソイソフト</li> <li>生の野菜は日持ちせず、鮮度の問題、他でもやつてるので置かない。</li> </ul>
			フードコート	<ul style="list-style-type: none"> <li>春は山菜、夏は鮎、秋はきのこ、冬はほたん鍋など、地元の物や特色をいかしたメニュー。お米は日野産米を使用。</li> <li>2階は窓の大好きなグリル式にし、夏には鮎釣りしたものをおいて食べられるように。根籠祭りの花火も見られる。期間限定でピアホールなどにできれば、地元住民も利用できる。</li> </ul>

## 【その他意見、要望】

- 検討委員会の委員の所属及び名前の公表をお願いしたい。
- 想定案で示された案は、若者の定住につながるが疑問であり、今ある箱物を活用すればいくらでもでき、現在の日野町、5年、10年、20年先の日野町に必要と思わないので不要と考える。
- 日野町にもキャラクターを！（おしどりをモチーフ）